「IT パスポート試験 平成 24 年度秋期分」の出題傾向分析について

日頃は、FOM 出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

情報処理推進機構(以下、IPA)より10月21日(日)に公開(※)されました「IT パスポート試験 平成24年度秋期分」の出題傾向を分析いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※留意事項

IPA より公開されたのは、身体の不自由により CBT 試験が受験できない方のために用意されているペーパー試験です。このペーパー試験の問題は、年 2 回公開されることになっています。

なお、一般的に実施されている CBT 試験の問題は非公開です。CBT 試験では、受験者ごとにさまざまな問題がランダムに出題され、同日同会場で受験しても、同じ問題が出題されるわけではありません。以上の内容をご了承の上、分析結果をご利用ください。

記

1. 出題傾向

「平成 24 年度秋期分」として公開された問題の「カテゴリ別」、「問題形式別」の出題傾向は、次のとおりです。 ※参考までに、平成 23 年度秋期試験、平成 24 年度春期分の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	出題数		
		H23 秋	H24 春	H24 秋
ストラテジ系	企業と法務	15 問	13 問	16 問
	経営戦略	13 問	13 問	14 問
	システム戦略	7 問	10 問	6 問
	ストラテジ系小計	35 問	36 問	36 問
マネジメント系	開発技術	8 問	11 問	10 問
	プロジェクトマネジメント	6 問	7 問	6 問
	サービスマネジメント	11 問	7 問	8 問
	マネジメント系小計	25 問	25 問	24 問
テクノロジ系	基礎理論	9 問	8 問	12 問
	コンピュータシステム	10 問	11 問	12 問
	技術要素	21 問	20 問	16 問
	テクノロジ系小計	40 問	39 問	40 問
	全合計	100 問	100 問	100 問

●問題形式別

問題形式		出題数		
		H23 秋	H24 春	H24 秋
用語	用語の説明や関連する用語を選択する問題	33 問	33 問	37 問
事例	具体的な事例に基づいて解答する問題	52 問	48 問	45 問
計算	数値や計算式を求める問題	14 問	16 問	13 問
表計算	表計算ソフトの利用が問われる問題	1 問	2 問	5 問
データベース	データベースの構築が問われる問題	0 問	1 問	0問
	合 計	100 問	100 問	100 問

[※]なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 公開問題分析

平成 24 年度秋期分として公開された問題の難易度は、これまでのペーパー試験とほぼ同等の標準的な難易度でした。

■小問

小問は、CBT 方式導入前は88 問でしたが、導入後は84 問になりました。

84 問全体を通して、引っかけ問題や複雑な計算問題はほとんどなく、比較的わかりやすい問題だったと言えます。

シラバス(Ver2.0)変更直後ということもあり、奇をてらうような問題は少なく、考えやすかったと思われます。 「デッドロック」「アドウェア」「SPEC」などの用語が出題されていますが、いずれも最新の情報、または用語ではないため、日常的に IT 知識に接しているかどうかを問う問題となっています。

■中問

中間は、CBT 方式導入前は 3 問 12 設問でしたが、導入後は 4 問 16 設問になりました。

計算問題が多く含まれるため時間を要しますが、文章を読み解き、論理的に考えれば、比較的簡単に解答を導き出すことができます。

【中問 A】表計算ソフトを利用した売上分析

【中間 B】交通費申請システムの導入検討

【中問 C】画像データの符号化

【中問 D】個人情報の取扱い

3. CBT 試験移行後の動向

■応募者数

CBT 試験移行後の月別の応募者数は、次のとおりです。

当初は応募者数が極端に少ない、という状況でしたが、最近になって急増しています。今後は、徐々に増加していくと思われます。

実施月	応募者数
平成 23 年 11 月	1,011 名
平成 23 年 12 月	2,884 名
平成 24 年 1 月	2,454 名
平成 24 年 2 月	3,602 名
平成 24 年 3 月	7,113 名
平成 24 年 4 月	6,758 名
平成 24 年 5 月	3,775 名
平成 24 年 6 月	4,245 名
平成 24 年 7 月	4,797 名
平成 24 年 8 月	4,984 名
平成 24 年 9 月	6,319 名
平成 24 年 10 月	7,815 名
合計	55,757 名

※6 日間のみ

※11ヶ月+6日間

CBT 試験移行前の応募者数は、各試験 5~7 万人で、年間 11 万人を超えていました。 CBT 試験移行後およそ 1 年経過しましたが、応募者数は半減しています。

これは、震災の影響を受けた前年度よりも大幅に少ない数です。

【参考: CBT 試験移行前の応募者数】

年度	春期	秋期	合計
平成 21 年	46,845 名	71,856 名	118,701 名
平成 22 年	63,680 名	71,574 名	135,254 名
平成 23 年	61,984 名	55,569 名	117,553 名

CBT 試験への移行により、年 2 回の日時指定の試験から、いつでも受験できる随時試験に変更されました。 いつでも受験できるという自由度が、目標設定の困難さに直結している可能性があります。

従来の試験日程である 4 月・10 月は比較的受験者が多いという傾向もあるので、平成 24 年度の受験者数がどれだけになるか、今後の推移に注目したいと思います。

4. 当社テキストのラインナップについて

当社では、下記のとおり最新シラバス Ver2.0 に対応した教材をご提供しています。ぜひ、ご利用ください。

テキスト名	概要	提供時期
IT パスポート試験	シラバス(Ver2.0)にそって必要な知識を解説する教科	好評発売中!
対策テキスト	書兼参考書。	
平成 24-25 年度版	本番さながらの CBT 試験を体験できる「過去問題プロ	
CBT 試験対応	グラム」を添付しています。プログラムには、平成 21 年	
	度春期、平成 21 年度秋期、平成 22 年度春期、平成	
型番:FPT1124	22 年度秋期、平成 23 年度特別、平成 23 年度秋期の	
定価: 2,200 円(税別)	6 回分の過去問題を収録。	
IT パスポート試験	シラバス(Ver2.0)に記載されている用語をすべて解説	好評発売中!
直前対策	した用語集です。暗記に役立つカラーフィルム付き。	
1 週間完全プログラム	また、次の3つの付録をご提供しています。	
CBT 試験対応	·付録 1 CBT 試験とは	
シラバス Ver2.0 準拠	・付録2 覚えておきたい新出用語	
	・付録3 覚えておきたい頻出計算式	
型番:FPT1212		
定価:1,200円(税別)		
IT パスポート試験	シラバス(Ver2.0)に記載されている用語を書いて覚え	2012 年
書いて覚える学習ドリル	る形式の学習帳です。繰り返しの学習に役立つしおり	12月6日
CBT 試験対応	カバー付き。	発売予定!
シラバス Ver2.0 準拠	また、次の3つの内容をご提供しています。	
	・参考学習1 覚えておきたい新出用語	
型番:FPT1214	・参考学習 2 覚えておきたい頻出計算式	
定価:1,000円(税別)	・付録 CBT 試験とは	

以 上